

MEDIA RELEASE • COMMUNIQUE AUX MEDIAS • MEDIENMITTEILUNG

2018年9月14日

報道関係各位

ノバルティス ファーマ株式会社
アルコン ファーマ株式会社**9月14日に透明性ガイドラインに基づく企業活動の情報を公開**

ノバルティス ファーマ株式会社（代表取締役社長：網場 一成、以下、ノバルティス ファーマ）とアルコン ファーマ株式会社（代表取締役社長：小川 省一郎、以下、アルコン ファーマ）は、日本製薬工業協会の透明性ガイドラインに準拠した自社ガイドラインに基づき、2017年度（2017年1月1日～12月31日）の医療機関等および患者団体への資金提供等の情報を、9月14日よりノバルティス ファーマならびにアルコン ファーマのウェブサイトで開催いたします。

《医療機関等への資金提供等の情報》

- ノバルティス ファーマウェブサイト
<https://www.novartis.co.jp/about-us/corporate-responsibility/transparency>
- アルコン ファーマウェブサイト
<https://www.alconpharma.jp/about-us/transparency>
 - － アルコン ファーマが提供した「A項目：研究費開発費等」の一項目である「副作用・感染症症例報告費」、「B項目：学術研究助成費」、「C項目：原稿執筆料等」の個別支払先は、アルコン ファーマのウェブサイトで開催いたします。それ以外の情報はすべて、ノバルティス ファーマのウェブサイトで開催いたします。
 - － 「原稿執筆料等」の個別の詳細情報の閲覧には、ノバルティス ファーマ、アルコン ファーマのウェブサイトからの情報公開請求が必要です。

《患者団体への資金提供等の情報》

- ノバルティス ファーマウェブサイト
<https://www.novartis.co.jp/about-us/corporate-responsibility/transparency#ui-id-1=1>

今後の革新的な新薬の創出には、研究機関や医療機関等との連携によるオープンイノベーションの強化が不可欠です。また、患者さんによりよいアウトカムをもたらすには、患者団体との協働を通じて患者さんならびに患者団体の視点を理解し、新薬の研究開発や適切な情報提供に生かすことが大切です。ノバルティス ファーマとアルコン ファーマは、それを実現するために、高いインテグリティを持ち、ガバナンスの強化を図ることによって、患者さんや社会からの信頼を得ることが何よりも重要であると考えています。

ノバルティス ファーマ株式会社について

ノバルティス ファーマ株式会社は、スイス・バーゼル市に本拠を置くヘルスケアにおける世界的リーダー、ノバルティスの医薬品部門の日本法人です。ノバルティスグループ全体の2017年の売上高は491億米ドル、研究開発費は90億米ドルでした。ノバルティスは約125,000人の社員を擁しており、世界150カ国以上で製品が販売されています。詳細はホームページをご覧ください。 <https://www.novartis.co.jp>

アルコン ファーマ株式会社について

アルコン ファーマ株式会社は、スイス・バーゼル市に本拠を置くヘルスケアにおける世界的リーダー、ノバルティスの医薬品部門の日本法人ノバルティス ファーマ株式会社の販売提携会社です。ノバルティス ファーマ（株）の眼科領域事業部と日本アルコン（株）の医薬品事業本部が統合し、2017年に発足しました。日本における眼科医薬品分野のリーディングカンパニーを目指すとともに、一人でも多くの患者さんに「見えるよろこび」をお届けします。詳細は<https://www.alconpharma.jp/>をご覧ください。

以上